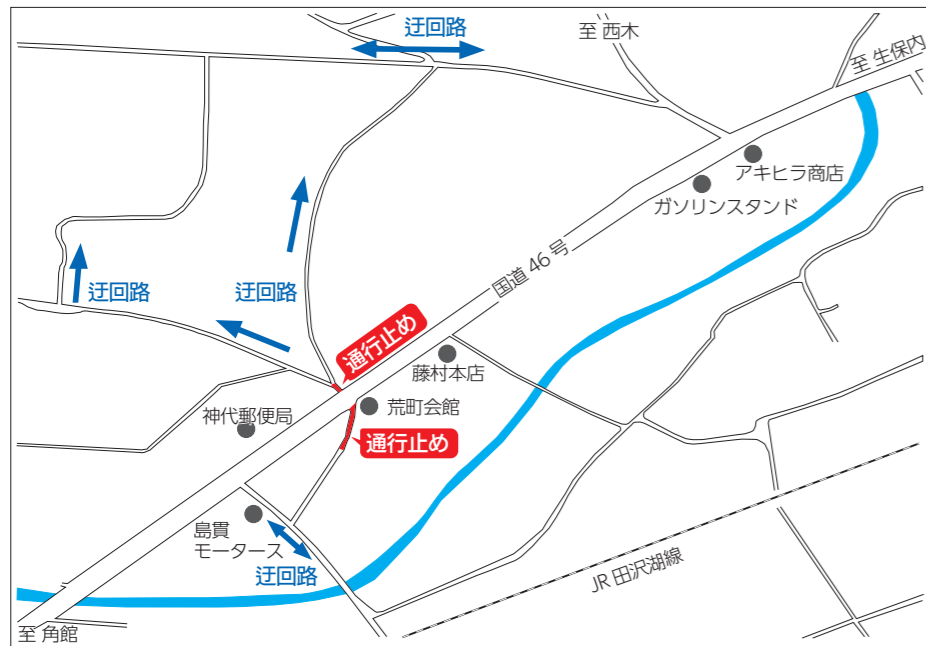


位置図

● 場所 / 田沢湖卒田字荒町地内(荒町会館付近)の市道・国道46号との交差点の左右にある市道の出入口



市道通行止めのお知らせ

【問合せ】上下水道課(西木庁舎) ☎(43)2296

水道工事のため次のとおり市道が通行止めとなります。大変ご不便をおかけしますが、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

● 期間 / 12月7日(月)～令和3年3月26日(金)
● 時間 / 9時～17時
● 曜日 / 祝日は、通行止めにはなりません。
※ 年末年始(12月30日(水)～令和3年1月11日(祝))の期間は、通行止めにはなりません。

市営住宅の入居者を募集します

【問合せ】建設課 管理係(西木庁舎) ☎(43)2295

● 募集住宅

住宅名	住所	規格	階数	月額家賃	月額駐車料金
菅沢住宅4-54(築42年)	角館町菅沢42-61	2LDK	3階建3階	15,600円から(所得額による)	駐車場なし
菅沢住宅5-66(築41年)	角館町菅沢46-1	3DK	3階建3階	16,300円から(所得額による)	駐車場なし
公園南団地1-4(築36年)	田沢湖生保内字武蔵野105-895	2LDK	3階建1階	21,000円から(所得額による)	駐車場あり
武蔵野中央団地8-B-1(築24年)	田沢湖生保内字武蔵野102-1	2LDK	1階建1階	16,700円から(所得額による)	駐車場なし
松葉住宅東102(築17年)	西木町榎木内字松葉278-2	2LDK	2階建1階	35,000円	駐車場あり(駐車料金あり)
松葉住宅西201(築17年)	西木町榎木内字松葉247-3	2LDK	2階建2階	35,000円	駐車場あり(駐車料金あり)

※ 月額家賃の3か月分の敷金の納付、連帯保証人が必要となります(抽選日から10日以内)。
※ 暖房器具は、湿気防止のため、屋外給排気式(FF式など)または電気ストーブを使用。 ※ 申込は1世帯1戸限りです。

- 募集期間 / 12月1日(火)～14日(月)
- 入居資格 / 次の①～⑤までの条件にすべてあてはまること。
 - ① 現に同居し、または同居しようとする親族があること(婚姻の予約者を含む)。
 - ② 入居希望者の月額所得合計が15万8000円以下。ただし、小学校就学前の子どもがいる世帯は25万9000円以下。
 - ③ 現に住宅に困窮していることが明らかでない方。
 - ④ 市税を滞納していない方。
 - ⑤ 暴力団員でないこと。
- 単身入居の場合は条件がありませんのでお問い合わせください(昭和36年4月1日以前に生まれた方は申込可能など)。
- ※ 市外在住の方でも入居可能です。
- ※ 松葉住宅の月額家賃については定額となります。
- 申込方法 / 申込書に必要事項を記入し必要書類を添えて、募集期間内に提出してください(当口必着)。
- 提出先・申込書設置場所 / 建設課(西木庁舎)、田沢湖、角館市民センター
- 添付書類 / ① 入居希望者全員の市税の滞納がないことを証明できる

- 各1通(学生は除く)
- 入居希望者全員の令和2年度市県民税課税証明書各1通(所得・控除・年税額の記載のあるもの)
- 入居希望者の世帯の住民票謄本1通(省略事項のないもの・婚姻予定者などは各1通)
- 生活保護受給者は、生活保護受給証明書1通
- 単身入居者は、戸籍謄本1通(単身であることが確認)

市内事業者向け経済支援対策の申請期限について

【問合せ】商工課(中町庁舎) ☎(43)3351

- 仙北市では、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内事業者の事業継続を支援するための経済支援対策に取り組んでいます。これらの申請期限は令和3年1月15日(金)ですのでご注意ください。
- 仙北市新規事業継続チャレンジ支援事業補助金
 - 対象経費 / 衛生対策、3密回避対策、消費喚起対策、新規事業展開および事業形態の転換に要する経費
 - 補助金額 / 補助対象経費の2分の1とし、上限10万円まで(補助対象経費は2万円以上)
- 仙北市テナント事業者等支援給付金
 - 対象経費 / 売上高が前年同月比の20%以上減少(令和2年3月から12月の期間中)した事業者が賃貸借する店舗などの支払家賃
 - 補助金額 / 支払家賃(月額)×3分の1×6か月分とし、上限20万円まで
- 申請窓口 / 商工課

市長のまちづくり No.176 日記

『嫉妬はキツネ色に程よく妬く』

仙北市長 門脇 光浩

最近、県外出張に出ています。コロナの感染対策で自粛してきましたが、来年度予算に向けた事業要望など、ジッとしていられない状況です。しかし北海道などは第3波が猛威を振るい、一日の感染者数が東京都を上回る日もありました。気温が下がり、乾燥が進むにつれウイルスへの感染リスクは高まります。インフルエンザも心配です。私も首都圏との往来には細心の注意をしています。皆さんも可能な限り感染対策をお願いします。

一方、出歩くと色々な情報が耳に入ります。心に残ったお話のいくつかを紹介いたします。何か皆さんのヒントになったら幸いです。

①ある国会議員のお話

「外資系企業の邦人トップ数人から同じ話があった。秋田は川がいいと。具体的に榎木内川と言った人もいた。鮎やヤマメ、イワナ…。コロナ前、国外で釣りをしていた富裕層が、秋田の川を高く評価している。川を観光素材にできないか。」

②全国道の駅連絡会のある理事のお話

「仙北市に道の駅がないことが辛い。私も知らない。コロナで道の駅の在り方は一変し、新たな役割研究が必要だ。」

③市長会でのある市長のお話

「角館総合病院で行っているコロナ感染症の検査、県外出張から帰って不安になった時など、検査ができる場所があると思っただけで本当に心強い。ありがたい。これは仙北市民はもちろん、多くの県民が感じていることだと思う。」

④会議で登壇したある講師のお話

「マイナスイネルギーを持つ言葉と、プラスエネルギーを持つ言葉がある。私の会社では仕事終わりにお疲れ様とは言わない。これはマイナスイネルギーだ。私がありがごとくと言つよう指示している。ありがとつは最強のプラス言葉だ。」

⑤久しぶりに会ったある友人のお話

「コロナ禍でも元気に走り回っている人を見ると、何だか嫉妬心がわいてくる。上司に言ったら、その上司が松下幸之助さんの言葉を教えてくれた。嫉妬はキツネ色に程よく妬けば、自分を動かす力にもなるって…。」